

令和元年度指定管理者モニタリングシート（平成30年度実績）

1 施設等の概要					
施設名	西部地域センター			所管課	市民部生活文化課（内線2432）
指定管理者名	株式会社セイウン			指定管理者所在地	埼玉県さいたま市桜区田島9-31-1
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	利用料金制の有無	無	他自治体での指定管理者実績	小諸市体育施設 他多数
施設の設置目的	市民文化の向上を図るとともに、コミュニティ活動を増進するための施設				
事業概要（サービスの概要、自主事業等）	施設の維持管理運営（貸出業務等）、地域センターまつり、たのしいたごえ、健康セルフチェック、キッチンハーモニー「男の食卓」他				

※本施設は平成18年度より指定管理者制度を導入しており、当該事業者は平成28年度より本施設の指定管理者を実施している。

2 決算額及び利用状況											
市決算額	28年度	29年度	30年度	指定管理料 対前年度増減		指定管理料 過去3ヶ年の 平均決算額	利用人(件)数			利用人(件)数 対前年度比増減	
				29年度-28年度	30年度-29年度		28年度	29年度	30年度	29年度/28年度	30年度/29年度
指定管理料	66,224,000	64,561,000	64,507,917			65,097,639					
使用料	3,784,875	3,683,515	3,284,455	-1,663,000	-53,083		63,242	69,694	65,884	110.2%	94.5%
成果配分金											

※指定管理料過去3ヶ年の平均決算額欄：指定管理者制度の導入から3年を経過していない場合は、指定管理者制度導入後からの平均決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載（市の決算上は翌年度収入）

3 モニタリング評価		
評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	3
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	4
	<施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか	2
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	3
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	3
	<市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか	4
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	3
	<モニタリング>利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか	3
経費の節減など効率的な運営	<収支の改善等>利用者の増、経費の削減などの収支状況改善に向けた取り組みをしつつも、利用者にとって適正な運営をしているか	3
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	3
	<再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か	3
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	4
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができていますか	3
	<職員の専門性、配置体制>職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	3
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	3
	<経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	4
施設の特徴によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画等を参考に、評価の視点を設定する	<施設運営>利用者にとって使いやすい施設運営がされているか	3
	<体制づくり>市民、利用者参加を中心とした企画・実行・評価の体制づくりがされているか	4
	<利用者層の拡大>地域ニーズにあった自主事業の実施による利用者層の拡大を図っているか	4
	<情報収集・発信>地域の情報収集・発信に努めているか	3
合計点数		65点/100点

※評価は、5(期待を大きく上回る)、4(期待以上)、3(期待通り)、2(期待をやや下回る)、1(期待を下回る)の5段階評価とし、3を標準とする。

4 評価点（現状と課題等を含む。）	
<p>*3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30年度中、前年実施した点検の確認を行ったところ、一部漏れがあった事がわかった。そのため、今後の防止対策を検討し設備維持管理に努めた。 ・西部地域センターは施設の老朽化が著しく、要修繕箇所が多数発生している。効率的な計画のもと効果的な修繕が望まれる ・館内照明のLED化など省エネルギーへの配慮が見られた。 	

5 総合評価									
公平な使用の確保		市民サービスの向上		経費節減など効率的な運営		安定的な施設サービスの継続的な提供		施設の特徴によるサービス提供	
・公平性の確保	C	・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・市民協働 など	D	・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など	B	・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など	B	・設定した評価の視点	B

6 次年度以降に向けた方向性	
<p>*3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元年度はエレベーターやトイレ、2F旧児童館部分の大規模改修をひかえているので、利用者への周知や安全管理を徹底してもらいたい。 	